

《総合治水対策》

『田んぼダムの取り組み 小野市河合地区』



河合地区は小野市の北西部に位置し、西に青野ヶ原台地、東に一級河川加古川、南に一級河川万願寺川に囲まれた地域で、豪雨時には地区の下流域において浸水被害等が発生している

このことから河合地区では、平成 26 年度から一部自治会において、水田貯水機能を生かした田んぼダムの取り組みを開始し、平成 27 年度からは河合地区全体の取り組みとして拡大し、地区内の水田約 700 箇所にてセキ板を設置した。

また、河合地区地域づくり協議会では、平成 27 年 7 月 21 日にコミュニティーセンターかわいにおいて、安全・安心セミナーを開催し、丹波豪雨被害における事例発表や災害時のハザードマップの配布等、地区全体で防災減災対策を推進している。

【田んぼダムセキ板設置状況】



【啓発用のぼり設置】



【イラスト付きセキ板】



【安全・安心セミナー】

